



MONTHLY NEWS

京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2016
5月号
No. 493

イングリッシュ・ガーデン ～英国に集う花々～

と き／4月29日(祝)～6月26日(日) 10:00AM～6:00PM
と ころ／京都文化博物館 (5/2以外の月曜休館)
京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888

イングリッシュガーデンとは、何世紀にもわたって英国人が作り育ててきた英国式庭園というひとつのスタイルを指し、近年日本でも人気が高まっている。イングリッシュガーデンに見る美しい植物は大英帝国の黄金時代、エキゾチックな異世界に魅せられた人々の冒険と探求の結晶であり、これらの植物が多くの芸術家たちのイメージの源泉となって個性的なデザインを生み出してきた。本展は、ロンドンにあるキュー王立植物園の20万件を超える世界最大のボタニカルアートコレクションをもとに貴重な植物画や工芸品など約150点を紹介するものだ。また19世紀に世界中から珍しい植物を集めてきたプラントハンターたちの軌跡も辿る。その中には『種の起源』を執筆して社会・宗教界に大論争を巻き起こしたダーウィンも含まれる。キュー王立植物園とは、イギリス王室の私的な庭園として始まったが、1841年に国立の機関として一般公開され、現在では世界最高峰の植物学研究施設として、また世界最大かつ広範囲にわたる植物や標本のコレクションも収蔵する機関としてユネスコ世界遺産にも登録されている。



「四条大橋」

同展観覧と同時に楽しめる小企画展示「近代京都のすがた うつされた都」展が4月9日～6月5日まで2F総合展示室で開催中：江戸時代末期、蛤御門の変に由来する大火災は京都に大きな被害をもたらした。さらに明治時代に入ると、天皇は京都から東京へと居を移し、首都は東京に移された。しかし、このような危機に直面した京都の人々は、たくましく困難を乗り越えようとした。古代以来の伝統都市として、殖産興業を押し進める産業都市として、教育によって新たな人材を輩出する学問都市として、これら様々な取り組みにより京都は活力ある近代都市へと脱皮した。このような動きは、当然京都そのものの都市の姿を大きく変化させてきた。京都の形がめまぐるしく変わっていくこの時代、当時の人々はどのように京都を受け止め、どのように表象していったのか。本展では同時代を写した絵画や写真でその姿に迫る。

3F総合展示室では、江戸の植物画(4月29日～6月26日)がイングリッシュガーデン展と同時に開催される；中近世の日本は、世界中を見渡しても、おそらく最も植物に魅せられた国の一つだろう。有用・有害な植物を見分けるために人々は植物を絵に記録し、またその無限の美しさや面白さを、絵や意匠で高らかに表現した。本展示では主に江戸時代以前の典籍、絵画を中心に御覧頂きつつ、植物を愛した日本文化の一面を紹介している。



「舞妓」
(黒川翠山撮影写真資料)



吉原真龍
「舞妓納涼図」

日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
会場		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚				
京都国立近代美術館		オーダーメイド：それぞれの展覧会(月曜休館)																																	
左京区岡崎公園内 761-4111		コレクション展(月曜休館)																																	
京都国立博物館		特別展覧会 禅-心をかたち- (月曜休館)																							展示替え作業等のため、平成知新館休館			庭園および屋外展示のみ観覧可							
東山区東大路七条西 541-1151																																			
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	近代京都のすがた うつされた都(～6/5) / 祇園祭-月鉾の名宝-(～6/26)																																	
	3F	江戸の植物画																																	
	4F	世界遺産 キュー王立植物園所蔵 イングリッシュ・ガーデン—英国に集う花々																																	
	5F	365の空 「京の空」 「面風」 「光玄」 「展」	辛西会書展					京都折紙倶楽部展 中沢玲子と仲間達のキルト展 革工展 2016					創立95周年記念 華道京都華道会					第22回 雪秀会能面展 第28回京都書作家協会会員展					美術館大賞展 第34回上野の森												
	6F	職人技展	西川白悠展																																
別館	アートマルシェ	音楽会	イベント																			講演会													音楽会

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31															
		曜	①	月	②	火	③	水	④	木	⑤	金	⑥	土	⑦	日	⑧	月	⑨	火	⑩	水	⑪	木	⑫	金	⑬	土	⑭	日	⑮	月	⑯	火	⑰	水	⑱	木	⑳	金	㉑	土	㉒	日	㉓	月	㉔	火
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	マルモッタン・モネ美術館所蔵 モネ展										「光紡ぐ肌のルノワール」展 (月曜休館)										→6/5																										
		第52回新創美術展	日本現代工芸美術展					新美2016公募展					第60回記念 新槐樹社展																																			
	別館	第51回関西西二科展										第76回龍門社書展					第22回尖 (日本画)					Ge展																										
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	採ケル ブ展	亀甲會 選抜京都展 (書)					グループ玄展 (日本画)					第40回記念 京都彫刻家協会展					東丘社56回展 (日本画)					→6/5																									
	2F	平安展						グループ惺展 (日本画)					第50回玄黄展 (日本画・洋画・染織)																																			
	3F	平安展						去風流 花台 (花展)																																								
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	【特別企画展】 堂本元次展 - ところに映はゆ - ※展示品入れ替えのため、5/9~5/10まで休館																														→6/12																	
① 何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	Sarah Moon 12345展 (月曜休廊)																																															
① 高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	杉本玄覚 貞光佐比 寂展					美の予感2016 -啓蟄- (工芸)					中里隆 作陶展					日本伝統工芸近畿展 第45回記念展					襲名記念 十一代 大樋長左衛門展																										
	グランド ホール	宮西達也ワンダーランド展 ヘンテコリンな絵本の仲間たち										第45回 日本伝統工芸近畿展																																				
① 大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	ファンタ ジーアート					レスリー・セイヤー 絵画展					定家重由子日本画展					関西白日会 「白騎の会」展					マーク・エステル絵画展																										
	アート サロン	床の間と 壁掛け展					小山 (おやま) 翔平 絵画展					日本画・洋画・版画 秀 作展					後藤吉見日本画展																															
	ミュージアム	岩合光昭の世界ネコ歩き写真展										オソマツさんショップ - 6つ子旅に出るの巻 -																																				
① 中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	望月玉船・和風展 (月曜休館)																																															
① 並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	春季特別展 華やぎの七宝																														→6/29																	
① 美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	サザエさん生誕70年記念・よりぬき長谷川町子展										武豊展 ~名馬と共に夢んだ30年~										→6/12																											
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31															
		曜	①	月	②	火	③	水	④	木	⑤	金	⑥	土	⑦	日	⑧	月	⑨	火	⑩	水	⑪	木	⑫	金	⑬	土	⑭	日	⑮	月	⑯	火	⑰	水	⑱	木	⑳	金	㉑	土	㉒	日	㉓	月	㉔	火
① アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	杉本高志 作陶展	大田耕治 藍染展					山本晋展 - 遺伝子たち - 鳥の詩										高井弘明 日本画展																														
	2F											高井弘明 日本画展										謝炳鑑展																										
① ① アートスペース虹 三条通上都ホテル隣 761-9238	画廊	ひらいた ゆう 写展	金サジ展「STORY」 (月曜休廊)										谷森ゆかり展「愛は巡る」 (月曜休廊)										出口朝子																									
① ① アートスペース東山 東山区三条神宮道東入 751-1830	画廊	開業 記念 展	COLLABRATION MICHEL DAMBRINE 黒田肇夫 写真×彫刻 (月曜休廊)										コスゲカズコ展 いにしへの帰着					浅井敬二個展																														
① ① Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122	休廊										湯浅三郎展 和紙はり絵の世界					第2回A・S展 (日本画)					大杉直展																											
① ① アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	山田喜代春 木版画展 (月曜休廊)										常設展 (月曜休廊)																																					
① ① 綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	E KOMO MAI展II 鶴田啓子										雅子の漆芸教室 作品展					本坂 画展 之																																
① ① イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	立木義浩「左回りの低気圧」展 (日・月・祝休廊)																																															
① ① 一心堂画廊 中京区烏丸通六角下ル 211-1013	日本画・洋画常設展																																															
① ① 芸州堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設 (貸画廊受付中)																																															
① ① 絵草子 東山区新門前通東西 551-9137	常設展																																															
① ① 延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	久保裕子 津坂陽介 日の出ガラス工芸社展 (木曜休廊)										ガラス・陶・漆 etc (木曜休廊)																																					
① ① 御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083	洋画/日本画常設展 (日・祝休廊) 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田遙郎・熊谷守一 他										荒瀬隆造油彩画展																																					
① ① カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	日本画常設展																																															
① ① 画廊おかざき 左京区岡崎神宮道西側 761-0027	現代工芸作家常設展																																															

①: 企画および常設を中心に活動する画廊 ②: 貸画廊

Sarah Moon 12345 展

と き／4月21日(木)～6月26日(日) 10:00AM～6:00PM
と ころ／何必館・京都現代美術館(月曜休館)
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

このたび「Sarah Moon 12345展」を開催いたします。

サラ・ムーンは10代の頃からモデルとして活躍し、その後1970年頃から写真家として活動をスタートさせました。

「私を突き動かすのは、いつも予期しないこと」というサラ・ムーンは、その直感力と綿密な方法論によって、独自の世界を創りあげています。彼女の詩的で幻想的な作品は、しだいに儚く、消え去るものへと移り変わっていきます。過ぎゆく時と共にそれは、怖れ、老い、そして死といった存在の闇へとつながっていくのです。

今回の展覧会はサラ・ムーンの集大成といえる写真集「Sarah Moon 12345」日本語版の出版記念展でもあります。

近年、高い評価を受け、アメリカやヨーロッパをはじめ世界中で注目されている写真家サラ・ムーンの世界を、何必館コレクションの中から約80点の作品を厳選し展覧いたします。この貴重な機会に是非ご高覧ください。



「The lock's girl」1990年



「Seagull」1998年

www.kahitsukan.or.jp

記念出版『Sarah Moon 写真集』 4,000円
記念出版『Sarah Moon 12345』 38,000円
(5冊組、ミシシッピーワンDVD付)

斉藤祝子展 — 武満徹へのオマージュ

と き／4月26日(火)～5月22日(日) 12:00～6:00PM
と ころ／ギャラリー白川(月曜休廊/祝日開廊)(東山安井信号東入南下ル)
京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2616

斉藤は、1997年カナダのトロントで「水」をテーマにした個展を開催中、武満が60年代後半からトロントを頻繁に訪れ、トロントの音楽家と深く交流がある事を知ります。武満の一連の水の曲に自らの描く水のイメージとの一致や、彼の文章に感銘を受けた斉藤は、20数年暮らしたドイツから作品の制作をトロントに移し、武満の曲から触発された絵を制作します。これらの作品群は、2006年にトロントの国際交流基金日本センターで「Waterscape-水の風景」と題した展覧会で大きく実を結びます。さらに、武満の生誕80年では、武満の愛した飛騨古川町の飛騨市美術館で「斉藤祝子展 精霊の庭で—武満徹へのオマージュ」が開催されました。そして、今年は、武満没後20年。水のテーマでスタートした「武満徹へのオマージュ」展ですが、今年は東日本大震災から5年ということもあり、再生の緑、新しいスタート、また一からということで、武満の「樹の曲」「グリーン」など、緑を感じさせる曲から斉藤が触発されて描いた新作を発表致します。

ギャラリー白川では8回目の個展です。どうぞ、ご高覧さいませ。



「ソーン・カリグラフィⅠ」
墨、山中和紙、パネル 31×31cm

斉藤祝子略歴：

日本とドイツで文化史、地理、人類学を学んだ後、美術を専攻。ベルリン芸術大学修士課程修了。日本人では数少ないドイツのアートセラピスト国家認定資格を取得。トロントを拠点に美術活動やワークショップを展開中。



「フォー・アウェイⅡ」
紙にアクリル
21×9cm



「雨の呪文」
アクリル、キャンバス 40×40cm

藤岡光一 ESPERANZA

と き／4月29日(金)～5月11日(水) 9：30AM～5：00PM
ところ／京都陶磁器会館ギャラリー
京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

藤岡光一氏は、独立独歩わが道を行く「作り手」です。焼き物の家に生まれたわけでも、造形系の学校を出たわけでもなく、師も持たず、独学でここまで歩んでこられた彼の、陶芸にかける熱い思いは、お話を伺うとひしひしと感じます。

藤岡氏の作品をはじめて拝見したとき、目に飛び込んできたのは「^{ほとぼし}迷る色」でした。暗闇の中で煌めくような色が印象的な黒のkimonoシリーズ、光のシャワーのようなさわやかな練りこみの作品。^{ほとぼし}迷る色を、彼独特の重力を意識したフォルムが、空間を包むように切り取ります。

器を「造形作品」と考えて制作をしているという藤岡氏。人に心地良く、常に新しい「焼き物の可能性」を追求し続けておられます。彼の「器が人の生活を快適にする」という強い思いが、いろいろな受賞につながっていると思います。

“ESPERANZA”はスペイン語で希望という意味ですが、藤岡氏の存在はきっと焼き物の新しい希望となってくれることでしょう。

是非、ご高覧をお願いいたします。



藤岡光一 略歴

1976年生まれ
2003年 独学で陶芸を始める
公募展受賞歴
2008年 朝日陶芸展 入選
2011年 めし碗グランプリ展 グランプリ受賞
2013年 日本クラフト展 奨励賞受賞
2014年 テーブルウェアフェスティバル 最優秀賞受賞
2015年 日本陶芸展入選 陶美展入選
常滑陶業展 長三賞受賞
現在日本クラフト協会 正会員
工房住所：〒671-1143
兵庫県姫路市大津区天満 277-9



天野明美・清水治輝作陶展 「つちことば」

と き／5月10日(火)～15日(日) 11：00AM～7：00PM
ところ／ギャラリー中井 (最終日は5時閉場)
京都市中京区木屋町三条上ル ☎075-211-1253

「つちことば」

焼き物を作る人は粘土のことを「^{つち}土」と呼びます。
「つちことば」は、土の声です。



私は土と向かい合って生きてきました。

制作するときにはいつも、土の^{つち}声に耳を傾けて、その声を注意深く聞きながら作業を進めます。心を静かにして、土の^{つち}声に気を向けてあげないと、作品はできあがりません。たとえ形ができて、土と私に^{つち}会話がなくて、ところを重ね合えなかったまま完成してしまったら、その作品は言葉を持たず、発することもない、ただの塊でしかないでしょう。土と^{つち}作り手、双方が^{つち}そろい、紡いだ言葉が会話となって、いつしか育まれる作品に命が宿るのです。

作品を作り始めて、土の^{つち}産声が聞こえるのか…産声が聞こえて土に手を伸ばすのか…。

産声が始めると、命は走り出し、とてもおしゃべりになります。時には暴走し、悲鳴を上げて壊れてしまうときもあります。

こころも^{つち}体も土と同化して、土と私が^{つち}重なり合って産まれた作品は、きっと私自身だけでなく、見る人にも幸せをもたらしてくれます。

私はそういう仕事ができるように、日々、精進しています。

土の声を聞いて、そして産まれてきた作品をご覧いただきたいと思います。

どうぞよろしくをお願いいたします。



黎明



「悟空」

石浦啓二郎展

と き／5月11日(水)～29日(日) 12:00～7:00PM

ところ／ギャラリーかもがわ (火曜休廊)

京都市上京区葎屋町通水上ル (かもがわ出版内) ☎075-432-3558

独立展に農具や農民をテーマにした野太い作品を発表している石浦さんですが、今回は「京都」をテーマにした個展です。

「あまり他人の描かない所を描いてみました」と本人は言っていますが、京都に来て40年余という歳月の間に魅了された庭園がテーマになっています。金閣寺、銀閣寺、龍安寺の庭などのほか、通路としての「石畳」をとらえた作品が目を引きまします。とりわけ、砂の表現に独特の工夫がされているようです。

それは、薄雪をかぶった瓦屋根の作品にも見られ、庭園の部分的切り取りでありながら、京都という土地が生み出し、育んだ「美」に対する作者の深い視線と解釈を見せているように見られます。

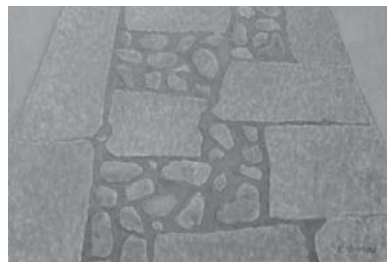
「砂」と「雪」、ともに白い輝きの中にある濃淡の面白さが、熟達した技術で描かれ、それらは「龍安寺の石庭」を描いた作品の、深い精神性によく表れています。

私たちが、普段見過ごしていた「京都」が捉えられた作品をぜひご覧いただきたいと思ひます。

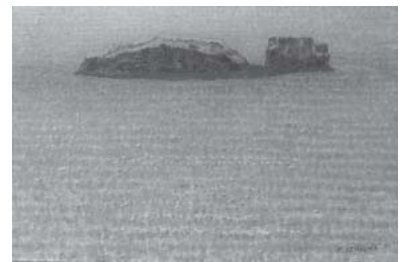
(文責 岡田 毅)



「金閣寺」



「いしうら」C



「いしうら」A

バラの名手二人展 (忘れられた画家シリーズ37) 真野紀太郎 (水彩)・池田治三郎 (油彩)

と き／5月17日(火)～6月11日(土) 10:30AM～6:00PM

ところ／星野画廊 (日曜・月曜休廊)

京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

多くの画家が様々に描いてきた華やかなバラの絵は、心を慰め励ましてくれたりする身近な、時にはかけがえのない存在として、人々の暮らしの中で潤いを与えてきました。なかでも巨匠梅原龍三郎の薔薇の絵は高い評価と人気を得てきましたが、梅原と同時代を生きたバラの名手二人の存在も忘れてはならないと思います。

繊細な水彩で描くバラの絵で知られる真野紀太郎は、1871(明治4)年に名古屋に生まれました。東京の英語学校に学んだ後、明治初期洋画開拓者のひとり中丸精十郎に師事し、その没後は原田直次郎の画塾に入門した。早くから水彩画を得意として、1913(大正2)年の日本水彩画会の創立には主導的役割を担った。彼は生涯を通して「水彩で描くバラの名手」として多くの作品を描いて人々に親しまれた。1958(昭和33)年東京都大田区で87歳の生涯を閉じた。

池田治三郎は1888(明治21)年神戸市に生まれました。京都の関西美術院で鹿子木孟郎に師事して徹底的な写実の腕を磨いた。1912(大正元)年の第6回文展で三等賞を受け、その後は主に裸婦像や人物画を描いて帝展や新文展で活躍した。一方で彼の描く初期の重厚感のあるバラや後半生の透明感溢れるバラの絵は、青年期の写実研鑽の技に裏打ちされて見事であることから、主に関西地方の愛好家の間で絶大な称賛を浴びた。1966(昭和41)年三重県多気町相加で78歳の生涯を閉じた。

本展では、水彩画と油彩画を代表する「バラの名手」二人の作品を展覧いたします。不透明水彩を多用して繊細に、ときに大胆な筆触でバラの生命力と華やかさを描いた真野紀太郎。重厚な筆触でありながら花びらのかろやかな透明感を逆光の中に見事に浮かび上がらせる池田治三郎。二人の技の競演をお楽しみ下さい。なお池田治三郎の写実の魅力を同時展覧の裸婦像などでも実感して頂けます。



真野紀太郎「薔薇」
1936(昭和11)年 水彩 約25号



池田治三郎「ばら」
1935(昭和10)年頃 油彩 8号

展覧会図録

B5判 1,000円

e・g・g・o 0052 茂莉希美展

と き / 5月19日(木)～28日(土) 10:00AM～6:00PM

と ころ / 大雅堂 / 1F展示室 (会期中無休)

京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

この度、e・g・g・o0052 茂莉希美展を開催致します。
大胆に筆を走らせ、鮮やかな勢いある色使いが魅力の作品。
自然物と人為物をテーマに、自身の違和感や倒錯感を表現する期待の新人アーティスト。
是非この機会にご高覧下さいませ。

〈日頃の制作モチーフ・コンセプト〉

自身の経験を起点とし、人間の行為や自然の営みがいかに不自然であるか、または自然的であるか、様々な観点から捉えながら提示する。

〈作家コメント〉

大学のアトリエで花や生き物をモチーフとした作品を描いており、この度初個展となります。

「人為・自然・余剰」というテーマを少しでも感じ取って頂ければ幸いです。

〈作家在廊予定〉

5月21日(土)・22日(日)・28日(土) 在廊予定 (都合により変更の場合あり)

茂莉 希美 略歴

- 2015. 7 京都市立芸術大学大学院油画専攻有志展
(京都市立芸術大学アトリエ棟油画 制作室)
- 2015. 10 LOCA展 (京都市立芸術大学アトリエ棟油画制作室)
- 2016. 2 京都市立芸術大学作品展 (京都市美術館)
京都市立芸術大学大学院美術研究科油画専攻 在学中



「lost origin#3」
2270×1818mm



「untruth」 652×530mm

荒瀬隆造油彩画展

と き / 5月21日(土)～5月29日(日) 11:00AM～6:00PM

と ころ / 御池画廊

京都市北区小山北上総町20-2 ☎075-492-3083

そこに佇み、光と陰の瞬きに煌めくもの。日差しの中に、或いは斜光の下に豊かな表情を見せる風景や静物。

その魅力を深遠で美しい油彩画に捉えたい。油彩画なればこそ。

荒瀬隆造

荒瀬隆造 ARASE RYUZO

- 1958 広島県三次市に生まれる。
- 1977～78 伊庭洋画研究所 (伊庭新太郎氏主宰) にて学ぶ
- 1982 京都市立芸術大学美術学部卒業
- 1982～83 大徳寺絵画研究所 (青木敏郎氏主宰) にて学ぶ
- 1983, 85, 87, 89 東京セントラル油絵大賞展入選
- 1986～2015 反核・平和のための小品展 出品
- 1990～91 BAO芸術祭 参加・出品
- 1993～2015 新美展 出品
- 1994～2016 個展 (三越/池袋・名古屋・広島・高松・仙台、東急東横店 など)
- 2008～10, 12, 14 個展 (御池画廊)



「器の木いちご」 4F



(地下鉄烏丸線「北大路」駅今宮通①出口東側)



「赤い花の階段」 4F

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
		日曜		(日)	月	(火)	(水)	(木)	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火			
企	画廊 きよみず	日本画常設展																																			
企	画廊 後素堂	貸画廊受付中																																			
企	画廊 彩雲	展示休廊 (土日祝休業)																																			
企	画廊 たづ	日本画常設展																																			
貸	画廊 ビーナス	クラマ画会作品展																																			
貸	ぎおんギャラリー八坂	「染め彩々」 手描ローゼット染・藍染 越智由利																		裂織バッグ・ 手編ニット帽子 内山安子他1名						洋服とアクセサリ 廣瀬光美						楽 菜					
貸	ギャラリー M	子どもの情景と壬生狂言展 (松本祐佳)																		初夏の風景展 (花と町家) (松本祐佳)																	
貸	ギャラリーカト	1F		「虹の森」 木のおもちゃ作品展		なまぎの会展						華陽会展						第38回カト展						西野勉 個展													
貸	ギャラリーかもがわ	2F		門屋沙		汎具象作品展						悠悠会展						白いキャンパス展						洋曲展 クラム													
企	ギャラリーかもがわ	片山雅美展-人・陶・時- (火曜休廊)																		石浦啓二郎個展-京都を描く- (火曜休廊)																	
貸	ギャラリー 祇園小舎	第33回 小林修一水彩画展						稲田浩 アート・アクセサリ展						同志社大学スケッチクラブ 同窓会世代 第3回スケッチ展						亀崎敏郎 水彩画展 スケッチ物語として京都						アトリエ 李宇(個展)											
貸	ギャラリー 吉象堂	O		島津		青美春季展						島津スケッチ同好会展						茨木教室作品展						蒼遊会Ⅱ作品展													
貸	ギャラリー Create洛	B		林正己展		広友正嗣展 (洋画)						藤井雅一展 (水墨画)						濱 義文展 (ベトナム漆画)																			
企	ギャラリー K	常設展																																			
貸	ギャラリー 恵風	1F		新観木版画 作家展		休廊						いま、戦争の兆しに心いたむ 美術家たちから語りかけ： 応える 作品展 (平面・立体)						星野堯展 (陶芸) (月曜休廊)						落合 志田真 子展													
貸	ギャラリー 佐野	2F		作家展		休廊						星野佳世子展 (陶芸) (月曜休廊)						落合 志田真 子展																			
貸	ギャラリー 佐野	第3回元元展 -茶陶百選-																																			
会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
		日曜		(日)	月	(火)	(水)	(木)	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火			
企	ギャラリー三條祇園	榑原太郎個展 (月・火休み) (12:00~18:00土日作家来廊予定)																																			
企	ぎやらりい 思文閣	コンラッド・ヨン・ゴードリー環子 INSIDE (思文閣本社ギャラリーにて開催)																																			
企	ギャラリー 白川	斉藤祝子展-武満徹へのオマージュ (月曜休廊)																																			
貸	ギャラリー 翔	女ふたり展 (バッグ、洋品小物他)						PAPER WORKS 橋高美保子作品展						入江正司作品展 ~紙が織りなす作品展~						布楽工房 能 作品展 (バッグ、服他)						キムラトモ 子展											
貸	ギャラリー 16	岩澤武司展 備後-「音の履歴」 (写真) (KG+に参加)						「城-予め失われた真理のために」 人長果月・二瓶晃 (月曜休廊)						上住雅恵展-Air II- (油彩) (月曜休廊)																							
企	ギャラリー 創	常設展 鴨居玲・熊谷守一・白隠・伊藤若冲・曾我蕭白																																			
貸	ギャラリー 象鯨	貸ギャラリー受付中																																			
貸	ギャラリー 高倉通	谷川修三個展 「同志社の赤レンガ&禪戸の風景」																																			
貸	ギャラリー Little House	佐藤ひろみ展						川村/国井/岡山/橋本 4人展						水森亜土展						大原恵美人形展						Steiff 展											
企	ギャラリー 鉄齋堂	第21回 近代絵画作品展						常設展 (近代の軸装、額装) (6・9・18・19・28・29日休廊)																													
企	ギャラリー 知(とも)	常設展																		休廊						常設展											
企	ギャラリー なかむら	中馬泰文展 (月曜休廊)																																			
貸	ギャラリー 中井	天野明美展						田中孝展						鞍馬画会						恵 井 穂 展																	
企	ギャラリー 白梅園	白崎信子ガラス作品常設展																																			
貸	ギャラリー ヒルゲート	1F		加藤富美子 作品展		森本勇 WITH展 京都精華大学退職記念						加藤徳子展						山田修市展 (独立美術会員)						中部行動メンバー展													
貸	ギャラリー ヒルゲート	2F		加藤富美子 作品展		森本勇 WITH展 京都精華大学退職記念						J・TWARTZ展						山田修市展 (独立美術会員)						坂本恭子展 (木版)													

【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事で掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
				①	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火					
企	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710	日本画常設展																																					
	GALLERY FUKUMI SHIMURA 左京区岡崎神宮道西側 746-3303	志村ふくみ・洋子作品常設展																																					
貸企	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	加藤敏子2人展(染織)						K G + 山田博行						吉田佐和子(版画)(月曜休廊)																								
		4F	作家の遊び心 - 掌サイズのおもちゃ - (月曜休廊)						橋本知成(陶芸)(月曜休廊)						安江勉(写真)																								
		5F	中川裕孝(染織)(月曜休廊)												石田有作(陶芸)																								
貸	ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997	燈友会						どんぐりの会						植物画教室						麒麟座会																			
貸企	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	陶・工藤和彦展						休廊																															
企	ギャラリー洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450	木村展之・木村宜正 陶二人展						陶芸作品常設展																															
貸企	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	龍馬と酢屋 常設展(水曜休廊)																																					
企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	休廊						常設展(水曜休廊)																															
企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	休廊						常設展示						玉本奈々新作展(原動)(月曜休廊)						→6/12																			
貸企	ギャラリー百音(もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	絵画・工芸品処分&ガラス作家展 (9・16・23・30日休廊)																																					
貸	ギャラリーヤマシタ 中京区寺町三条上ル 231-6505	1号館	テンペラ画グループ UOVO展						京都日曜画家協会展(春季)						八陽会スケッチ絵画展						火耀会展(色えんぴつ画)						進齋会												
		2F							京大建築同人絵画展						科の会 木版画展																								
		1F	第7回香りの展覧会 in KYOTO						日本の蝶(2種)写真展 田村平八郎						視網展 句:竹内ゆみこ 書:一ノ瀬美翠						立命館大学写真部 単月展																		
		2F	藤田和水平水彩画展																																				
貸企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸ギャラリー受付中																																					
企	京都芸大ギャラリーアーク 中京区御池通堀川東入 334-2204	still moving-on the terrace (現代美術)(月曜休館)																																		休館		→6/10	
企	京都芸術センター 中京区室町錦雲師下ル 213-1000	林勇気「電源を切ると何もみえなくなる」																								茶会 明倫		京都国際ダンスワークショップ											
会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
				①	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火					
企	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305	日本画 初めの一步-教科書にみる明治美術教育-																																				→6/28	
企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F	藤岡光-ESPERANZA (休廊無し)						辻勘次展						晋六窯展						→6/1																		
貸企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	個展 展覧	第2回北尾陽陶芸展						平面絵画と点字絵本展						etote 絵本展						→6/5																		
貸企	COHJU contemporary art 中京区丸太町寺町西 256-4707	1F	Everywhere we shoot 個展																																				
貸企	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	休廊						パレスチナ織物と アマルの会						上槌研 陶画 田中真知						川辺一平陶展																			
貸企	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	貸画廊受付中																																					
企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232	休廊						常設展 (日祝休廊)						服部しほり展(日本画)(会期中無休)						休廊						→6/3													
企	大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388	GW休暇						常設展(コンセプトチュアルリズムアート)(日祝休廊)						e.g.g.o0052 茂刈希美展(無休)						常設展																			
企	梅軒画廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510	日本画・洋画 常設展(日祝休廊)																																					
貸企	ポルタギャラリーニ華 下京区京都駅前地下街 365-7533	磯部茂亀 日本画展						安川真慈書画展						川端宏房漆芸展						→6/5																			
企	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	休廊						明治・大正・昭和名作発掘品展 (5/5と日・月休廊)						バラの名手二人展(日・月休廊) 真野紀太郎(水彩)・池田治三郎(油彩)						→6/11																			
企	松本松栄堂 中京区寺町夷川上ル 212-0626	新古書画常設展示(日曜・16日休廊)																																					
企	村田画廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960	休廊						常設展(火曜・祝休廊)																															
貸	ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341	貸ギャラリー受付中																																		美友会日本画展			

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内(☎222-0895)
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊(☎771-3670)まで振込用紙をご請求ください。
<http://www.kyoto-art.net/>